

福祉目的の寄附受納について

市内在住高齢者からの遺言による寄附について、遺言執行者の行政書士から申出があり、令和元年(2019)11月に受納しました。寄附についての内容や経緯は以下のとおりです。

記

- 1. 寄附者** 市内在住高齢者（平成 30 年(2018)6 月死亡 享年 91 歳 女性）
身寄りがなく後見人が身上監護等をされていた方
- 2. 寄附内容** 出雲市障害者・高齢者権利擁護基金への寄附
現金 8, 682, 018 円（令和元年(2019)11 月 7 日受納済）
- 3. 経 過** 平成 30 年 7 月に、遺言執行者から、高齢者死亡後の財産について「すべての財産を出雲市障害者・高齢者権利擁護基金のため出雲市に遺贈します。」という本人の希望に基づき、相続財産を市へ寄附したい旨の相談があった。
令和元年 10 月に、正式に現金の寄附申出があり、同年 11 月に受納した。
- 4. 寄附金の活用について**
令和元年度(2019)予算（3 月補正）で「出雲市障害者・高齢者権利擁護基金」に積み立て、障がい者及び高齢者の権利擁護施策の経費に充てる。

<参考> 出雲市障害者・高齢者権利擁護基金残高

| 区 分 | 金 額 |
|-------------|----------------|
| 平成 30 年度末残高 | 53, 512, 994 円 |
| 令和元年度積立額 | 8, 682, 018 円 |
| 計 | 62, 195, 012 円 |

※令和元年度の取崩額は未定